



鹿児島県立蒲生高等学校 進路指導部

楠鏡通信

平成 29 年度
～ 4 月号～

◆平成 29 年度スタート!!◆

4 月を迎え、桜花の美しい情緒あふれる中、始業式や入学式も終わり、蒲生高校も新たな年度がスタートしました。

進路指導部も新しい体制となり、3 年生の進路実現と 1・2 年生への進路意識の高揚や進路目標の設定につながる適切な情報や機会の提供に努め、蒲生高校の新たなスタートにふさわしい一年となるように洗練された運営を行います。生徒の皆さんに「蒲生高校に入学して良かった」と思われるように取り組んでいきたいと思ひます。

3 年生は、進路実現のために**早期の進路目標の設定**を心掛けてほしいと思ひます。4～5 月にかけて企業訪問を実施しますので、特に就職希望者は、遅くとも 5 月上旬には希望する企業を担当の先生に伝え、学校からの企業開拓や求人への依頼に間に合うようお願いします。進学志望者は、志望校の選定と同時に進学費用についても保護者や担当の先生にもよく相談してください。

2 年生は、学力を伸ばすことが最も可能な時期であることを自覚しましょう。普通科はコース制に移行します。普通コースの生徒は進学に向け**基礎学力の定着と応用的な学力**を目指してください。総合コースの生徒は新しく学ぶ**中国語・韓国語**に早く慣れ、自分の進路の方向性を見定めてください。情報処理科の生徒は**資格取得**、特に 1 級の取得を目指して頑張りましょう。昨年度は、卒業時に 5 種目 1 級を取得した生徒をはじめ、多数の 1 級取得者が出ました。進路実現に向けて資格と成績向上双方に力を入れていってください。また、この一年間で自分の進路が進学なのか就職なのかを決定できるように保護者と一緒に検討してみてください。

1 年生は、高校の**生活のリズム**に早く慣れてください。特に遅刻、欠席をしない、あいさつをしっかりとする、勉学に励む、提出物の期限を守るといった**基本的な生活習慣**を確立させてください。

学校生活は、将来の社会人生活の訓練学習の場でもあります。**当たり前のことを当たり前**にできる人になれるよう心掛けましょう。

◆ 「工夫」 するという こと ◆

今年度もこの欄は「自分なりに考えてみる」ことをテーマに、進路関係に結びつく話を書いていきます。

良く耳にする「勉強って何の役に立つの？」について、今回は異なる目線で考えてみましょう。

「謎かけ」って知っていますか？例えば、「最近のテレビとかけてインフルエンザと解く。その心は？」答えは「良くうつる」。この「謎かけ」、異なる2つの要素を結びつけるものを発想する練習になるそうです。つまり、色々ある単語の中から相手に納得してもらえよう「工夫」して言葉を選ばなければなりません。

では、この「工夫」は何から生まれると思いますか？「知恵」です。では、この「知恵」は何から生まれますか？答えは「知識」です。この知識を支えているのは言葉。同じものに向き合っても、知識があるのと無いのとでは、使われる言葉が変わるということ。極端な例を挙げると、ニュートンはリンゴが落ちるのを見て万有引力を発見したと言われていますが、これは科学という知識がニュートンにあったから。それ以前に日本でもリンゴは落ちていたはずですが、最初に万有引力を考えたのはニュートンであったのはそういうこと。「ある事象を見てどれだけ自分で考えられるか」は、その人の持つ「知識」に左右されます。

高校での勉強が大人になって役に立ったと胸を張って言える人は、恐らくそんなにいないはず。しかし、「勉強を通して身につけたこと」は、知らない間に役に立っていることは多いのです（ただ、勉強を通して身についたかどうかは実感できない）。自分で考えたものは自分で判断できるため、不要なものを壊し、作り直して自分のものにするのも早いので、それができるように引き出しを多く持つ。これらの能力を、勉強を通して身につける機会が多いということです。

▼進路関係の日程

4月17日（月）	クレペリン検査（1年）
17日（月）	進路適性検査（2・3年）
18日（火）	家庭訪問・三者面談（～25）
25日（火）	合同LHR（3年）
28日（金）	第2回校内模試（3年）
5月17日（水）	中間考査（～19）
19日（金）	P T A総会



※ 5月19日（金）のP T A総会については、進路指導部からも保護者の皆様へお話をさせていただきます。なお、6月30日（金）は3学年対象のP T Aがございます。